

すべての人が同じように歩ける
やさしい街づくりのために

工場一体成型品 樹脂点字シート

SEGRIDAD
セグリダ®

点状

樹脂シート
Tタイプ

線状

樹脂シート
Sタイプ

※点字は目の不自由な方々のものなので、上に物を置いたり、特に自転車等での通行につきまちは十分ご注意ください。

1 均一な仕上がり

工場出荷時に点字シート表面にトップコートと滑り止め加工を施し、汚れにくく、滑りにくくし、均一な仕上がりになりました。

2 優れた耐久性

耐久性に優れたABS樹脂を突起体に採用。シート表面に透明珪砂入りのトップコートを工場で施し、更にシートの汚れ、色落ちを防ぎ、滑りにくくしました。

3 美しい仕上がり

輪荷重による変形がなく、路面の凹凸にも追従し、美しく仕上げることができます。

4 非掘削施工

樹脂シートを設置する貼付施工タイプですので掘削を必要とせず、ほこり・粉じんが生じません。

5 工期の短縮

掘削が不要で、速乾性の樹脂を使用しているため、工期を大幅に短縮できます。

6 剥離の解消

下地塗料（MMAボンド）のアクリル（MMA）樹脂に突起体付き樹脂シートを貼付け一体となり、下地舗装と良く接着します。

7 補修が容易

ブロック単位で補修できるため、補修時も施工が容易です。

8 環境性

鉛・クロムフリーの環境負荷低減製品です。

設置方法



① MMAボンドの塗布

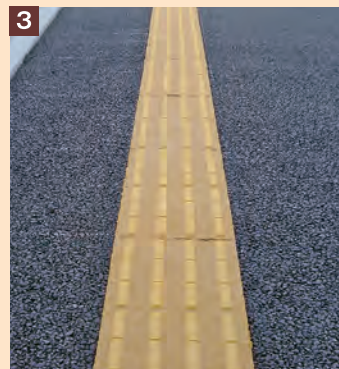
下地舗装にマスキング後、硬化剤を混合した塗料をコテなどで塗布。
シートを置く位置を分かりやすくするために、1枚目のマスキングテープの内側に合わせて2枚目のマスキングテープを貼る。

② 樹脂シートの貼付

2枚目に貼ったマスキングテープを剥がし、MMAボンドに合わせて樹脂シートを置く。
樹脂シートを貼付けした後、樹脂シートの突起体およびシートが浮いている部分を押さえ、空気を抜く。
樹脂シートを連続で置くときは、シートとシートの間を空けずにぴったりとつける。
1枚目に貼ったマスキングテープを除去する。

③ 完成

急坂設置においては、販売店にご確認ください。



※ 樹脂シートを地面に置く際は、仕上がりに影響するので、接着面に汚れなどが付着しないように台紙を敷いてください。

下地塗料(MMAボンド)を塗布したあと、樹脂シートを設置する貼付施工タイプで、きれいに仕上がり、耐久性・強度ともに優れています。

製品規格

樹脂シート (Tタイプ 15枚入 / Sタイプ 15枚入)

項目	試験成績	品質規格
色相 目視	同等	色見本と同等であること
圧縮強さ kN/cm^2	6.050	JIS K 5665 準拠 0.802以上
曲げ強度 MPa	85.23	JIS K 6911 準拠 4.903以上
引張強度 MPa	26.35	JIS K 6911 準拠 2.942以上
耐摩耗性 mg	64	JIS K 5665 準拠 200以下
耐候性 目視	異常なし	QUV200hの試験で異常のない事
すべり抵抗値 (BPN)	74	ポータブルスキッドレジスタンステスターによる 50以上(湿潤時)

※ すべり抵抗値はテスト板測定値です。

MMAボンド (Net.20kg / 2液性)

項目	試験成績	品質規格
密度 (23℃) g/cm^3	1.7	JIS K 5600 準拠 1.7 ± 0.2
圧縮強さ kN/cm^2	1.874	JIS K 5665 準拠 0.802以上
可使時間 (23℃) 分	8	ゲル化による 5~15
硬化時間 (23℃) 分	23	指触による 45以内
粘度 $\text{mPa}\cdot\text{s}$	16,000	JIS K 7117 準拠 10,000~30,000
色目 (目視)	同等	色見本と同等であること
引張り接着強さ kN/cm^2	0.27	垂直引張り試験、破断時の荷重 0.049以上
耐候性	異常なし	QUV200hの試験で異常のない事

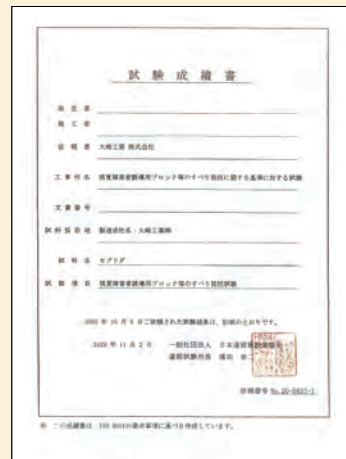
※ 試験成績は代表値です。

その他工法に応じて、副資材と下塗り塗料を用意しています。

- プライマーAD-46 (Net.5kg / 2液性) ● プライマーAD-80 (Net.5kg / 2液性)
- プライマーJT (Net.5kg / 1液性)

東京都規格

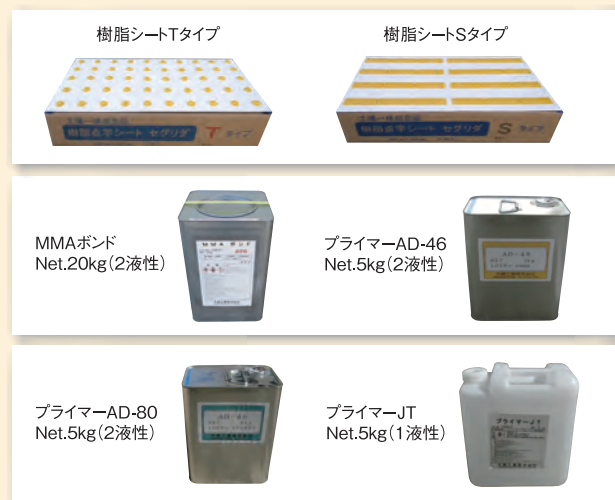
すべり抵抗に関する基準に対する試験



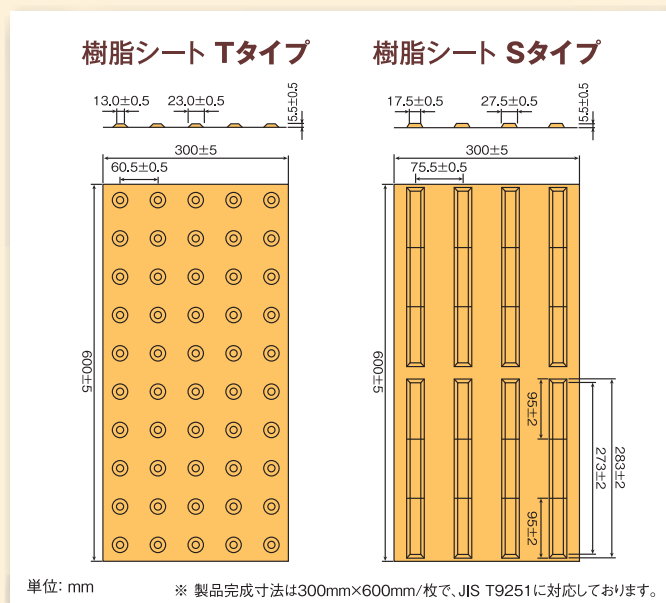
色 黄色を標準色とする。

[日塗工 No.22-80V (No.308) マンセル値 (参考) 2.5Y8/12]

荷姿状態



形状・寸法及びその配列



製品取扱い上の注意

- 取扱い上にあたっては、換気の良い場所で行ってください。
- 皮膚・粘膜または着衣に触れたり目に入らないように、適切な保護具を必ず着用してください。
- 取扱い場所周辺では、火気・スパーク・高温物の使用は厳禁です。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行ってください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器は必ず蓋をして、一定の場所に貯蔵してください。
- 保管にあたっては、通風が良く直射日光の当たらない場所を選び、水分や湿気を避けてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 塗料を廃棄する場合、産業廃棄物として処理して下さい。
- 製品をご使用になる前には必ず製品本体の注意事項及び安全データシート(SDS)をよくお読みください。



大崎工業株式会社

本 社 営 業 部 〒593-8311 大阪府堺市西区上89番地
TEL. 072(272)1453(代) FAX. 072(274)1810
東 京 営 業 所 〒144-0052 東京都大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F
TEL. 03(6715)8125(代) FAX. 03(6715)8135
北陸連絡事務所 〒921-8171 石川県金沢市富樫2-5-41-3
TEL. 076(244)9196(代) FAX. 076(244)9197
北海道連絡事務所 〒066-0077 北海道千歳市上長都2番地24
TEL. 0123(42)6151 FAX. 0123(22)7701

※製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

特約代理店